

# 6年 道徳

主題名	自信を持って自分らしく
中心内容項目	A-4 個性の伸長 雨上がりの日のこと 令和6年 5月 2日 5時間目 児童 6年 1組 31名 授業者 多治見 莉子

## 1 主題設定の理由

### (1) ねらいとする道徳的価値 (教師の価値観)

第5学年及び第6学年「A-4 個性の伸長」には、「自分の特徴を知って、短所を改め長所を伸ばすこと」とある。個性とは、個人に備わったほかとは違う性格や特徴のことをいう。自分の特徴を多面的・多角的に捉えることで、自分自身の長所と短所の両面が見えてくる。長所を積極的に伸ばすとともに、短所も自分の特徴の一側面であることを踏まえ、それを課題として改善し、自分自身を伸ばしていくことが大切である。

### (2) 児童の実態 (児童観)

素直で明るく、一年生のお世話など何事に対しても意欲的に行動することができる。また、委員会活動やたてわり班活動における高学年として自分の立場や役割を担うことに前向きな児童は多い。一方で、自分のできないことに目を向けがちで、昨年度末にとったいじめアンケート「自分は誰かの役に立っていますか」でも、「そう思わない」「どちらかというと思わない」と回答している児童が半数程度いる現状である。この学習を通じて、自分の特徴としっかり向き合い、短所を改めて長所を伸ばし、なりたい自分を創っていかうとする前向きな気持ちをもてるよう促していきたい。

### 【事前アンケート】 (回答者数 30名)

質問項目	回答数及び主な回答
自分にはよいところがあると思いますか。	当てはまる 9名
	どちらかといえば当てはまる 13名
	どちらかといえば当てはまらない 8名
	当てはまらない 0名
人の役に立つ人間になりたいですか。	当てはまる 24名
	どちらかといえば当てはまる 4名
	どちらかといえば当てはまらない 1名
	当てはまらない 1名

### (3) 教材への思い (教材観)

本教材は、「ひろし」と「みづき」という二人の視点で構成されている。「ひろし」は、歌は好きだが、みんなの前で歌うのは苦手で、いつも堂々と歌うみづきが羨ましいと思っている。「みづき」は、気持ちよく歌いたいのだが、自分の声の特徴と全体のバランスに不満を抱えている。「ひろし」と「みづき」それぞれのよさを考えることを通して、自分らしさを生かすにはどんな心構えが必要なのか考えさせたい。

### 2 総合単元ユニットとの関係

1学期は、「自分自身と向き合い、自分ができることを考えていく中で、仲間と互いに認め合い、高め合うことで、一つ上の自分を目指し行動しようとする態度を育てる」というねらいに沿って「一つ上の自分を目指し、雰囲気よく学級・学校を創る6年生」を主題とした。

昨年度より「雰囲気よく」を学級の合言葉に児童に見通しをもたせ、指導をしてきているので、児童それぞれが自分自身にできる役割は何かを考え、成長への一歩を踏み出し始めている。一方で、自分の殻を破りたいと成長への意欲を高めているものの、自分に自信がなく、ネガティブな一面に目を向けがちな児童も多い。自分の長所に気づかせるとともに、短所についてもしっかりと受け止め、努力によってそれぞれの望ましい方向へ改めようとする思いをもてるようにしていきたい。

### 3 研究との関わり

(学びの主体意識をもち、道徳的な問題を自分事として捉え、自己の生き方を考えられるようにする指導の工夫)

#### 子供の「？」を大切に、「課題」を設定する

- ・ ずれから抱く問題意識
- ・ 主題や教材の内容に興味や関心をもたせる

#### 主体意識を抱く発問

- ・ 自分事として捉え、価値の理解に迫る

#### 共通解・納得解を導き出すための発問

- ・ 拡散した考えが収束する発問

### (1) 本時のねらい

自分の特徴を知り、短所を改め長所を伸ばし、なりたい自分を創っていかうとする態度を育てる。

### (2) 本時の展開

	活動内容・予想される児童の反応 (○発問 ◎中心発問)	教師の支援・評価・研修との関わり ●支援 ◎研修との関わり
価値への方向付け	<b>1 ねらいとする道徳的価値に対する興味・関心を高め、「課題」を設定する</b> ○自分のよいところを10個あげましょう。 ・相手の気持ちを考えて話ができる ・サッカーが上手 ・え～10個もないよ ・短所なら言えるけど・・・ ≪本時の課題≫ 自分の持ちようについて考えよう	●自分のよいところをさらに知るために、内緒で用意した保護者からの児童のよいところを書いたカードを配付する。 ◎人それぞれ、長所だけでなく、短所もあり、それらを含めて自分の特徴だということの気付きから課題につなげる。
	<b>2 教材「雨上がりの日のこと」を通して、「課題」を追求する</b> ○教材を読んで思ったことを交流しましょう。 ・ひろしさんの気持ちがわかるなあ ・自分なりに改善しようとしているのがすごい ・私は、人前で発表することがはずかしいなあ ・二人ともそれぞれのよさをもっている ○ひろしは、どうやって自分の短所を乗り越えたのでしょうか。 ・苦手なりに練習を続けた ・小さな努力を積み重ねていた ・頑張っって向き合った ○みんなは、自分の短所を見てどうですか。 ・手ごわい ・でも諦めたくない ・難しい部分もあると思う ・頑張れば改善できるかもしれない ◎短所との戦い方を考えましょう。 ・しっかり向き合っって、できることから挑戦していく ・長所を伸ばしてカバーしていく ・それも一つの自分だと受け入れて落ち込まない ・時には受け流すことも必要 ・得意なことから生かしていく	●2人の特徴を考えながら読むよう、読みの視点を与える。 ●感想を聞く中で、教材における「ひろし」「みづき」の特徴やそれぞれのよさ、気持ちについて板書で整理していく。 ◎教材の世界と自分自身のことを子どもが常に並列して考え、教材と自分を関連づけて考えを深めていけるようにする。 ◎道徳的価値に関する理解を深める問い「テーマ発問」
	<b>3 価値について納得解をまとめる</b> ○自分の長所と短所を見て、これからどんな自分を創っていかうたいですか。 ・発表することが苦手だけど友達の意見を聞いて頷くなどの方法で支えられるから、そこを伸ばして短所をカバーしていきたい。 ・長所も短所も含めて自分だから、自分に自信がもてるように努力したい。 ・自分が思っていた以上に長所があったことに気付いた、けれど、短所は減らしていきたい。 ≪共通解≫ 長所+短所で、なりたい自分を創っていく。	◎中心発問への児童の考えや、導入の保護者からのメッセージカード、納得解につなげる。 ●短所との向き合い方を交流した後、導入の保護者からのメッセージカード、そして自分が挙げた短所を見比べて、自分自身がどうしていきたいかを具体的な場面を想起しながら考えられるように言葉掛けをする。 ◎本時は、共通解を、それぞれの納得解の後に位置付けた。子どもたちの個々の考えを出し、共通して言えることを共通解とした。
価値の追求・把握		
価値の自覚・意欲化		

### (3) 本時の評価について

自分の特徴を知り、短所を改め長所を伸ばし、なりたい自分を創っていかうとする態度を育てることができたか。

5 板書計画

長所+短所・・・なりたい自分を創っていく！

**◎短所との戦い方を考えよう**

- ・努力で克服していく
- ・長所でカバーしていく
- ・他の部分を伸ばしていく
- ・アドバイスを聞く
- ・諦めないで向き合う



・気持ちがわかるなあ・・・  
・苦手なことにも目を向けがち  
・逃げ出したこともある

自分と向き合う  
努力してかえる

歌うことが大好き  
ひろし、もったいない  
目立つ  
友達に努力に気付ける

みづき

歌うことが大好き  
みんなの前、声を出すのいや  
音程がずれる  
みづき、うらやましい  
苦手を克服、人のよさわかる

ひろし

**課**

雨あがりの日のこと

自分の持ちようについて考えよう。

**長所**

よいところ

- ・いつでも元気
- ・自分から挨拶
- ・相手を考えられる

**短所**

苦手なところ  
いやなところ

- ・前に立つこと
- ・発表すること
- ・気持ちの切りかえ
- ・いつまでも引きずる

6 総合単元ユニット

1学期総合単元ユニット

主題	一つ上の自分をめざし、雰囲気よく学級・学校を創っていく6年生
ねらい	・自分自身と向き合い、自分ができることを考えていく中で、仲間と互いに認め合い、高め合うことで、一つ上の自分をめざし行動しようとする態度を育てる。
育てたい心	・目標をもって自分の課題と向き合い挑戦しようとする心 ・仲間の多様な意見を尊重する心 ・みんなのために、自分から進んで働こうとする心

	行事・各教科等の学習	道徳の時間	日常指導・その他
4月	<p>学活：「1学期のめあて」目標をもってよいスタートが切れるようにする。</p> <p>学活：各種児童会役員決めたてわり班役員決め 全員がそれぞれの役割を担い、自分たちで学級学校を創っていく意識を持たせる。</p> <p>1年生を迎える会 最高学年として、会の雰囲気を創る意識を持たせる。</p>	<p>心を形に B9 礼儀</p> <p>礼儀は心の様子を表すことを知り、心のこもった礼儀を大切に、時と場合に応じ礼儀にかなった生活をしようとする心情を育てる。</p> <p>心に通じた「どうぞ」のひとつ B7 親切、思いやり</p> <p>相手の立場に立って、思いやりの心を持ち、親切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>6年生前日登校 1年生のお世話 相手の立場や気持ちを考え、進んで仕事を行う。</p> <p>3つの「あ」の取組 係・当番活動 色々な意見を取り入れながら、みんなが気持ちよく過ごせる学級学校を創る視点をもつ。</p>
5月	<p>遠足 高学年ブロックの交流を深め、楽しい遠足を創る。</p> <p>学活：運動会のめあて 目標をもって、取組を進められるようにする。</p>	<p>雨上がりの日のこと A4 個性の伸長</p> <p>自分の特徴を知り、短所を改め長所を伸ばそうとする態度を育てる。</p>	<p>前期児童会活動・認証式 最高学年として、自覚をもって進める。</p>
6月	<p>体育：運動会の練習 仲間と協力し、それぞれの目標を達成するために、努力できるようにする。</p> <p>運動会 練習や作戦会議等の話し合いを通して培ってきたことを土台に全力で取り組ませる。</p>	<p>ばかじゃん！ B10 友情、信頼</p> <p>友達と信頼し合って、友情を深めていこうとする態度を育てる。</p> <p>あなたはどうか考える？ C13 公正、公平、社会正義</p> <p>誰に対しても差別したり偏見を持ったりせず、公正、公平な態度で接し、社会正義の実現に努めようとする心情を育てる。</p>	<p>運動会実行委員会 周りを見て、自分から率先して仕事を行う。</p>
7月	<p>かけはし交流 相手に合わせた話し方や接し方、態度を考え、交流の仕方を考えられるようにする。</p> <p>学活：1学期の反省 成果と課題を明らかにし、2学期への見通しをもたせる。</p>	<p>土石流の中で救われた命 B8 感謝</p> <p>私たちの生活が、互いの助け合いや協力によって成り立っていることを理解し、感謝する心情を育てる。</p>	